

《管理会計論》

NO.				
専攻名	専攻 博士課程	前期	科目名	受験番号
		後期		

以下の各問に答えよ。解答は本用紙に記入せよ。

問1 トヨタ生産方式について述べよ。

.....

.....

.....

問2 TOC(Theory of Constraints)について概略を述べよ。

.....

.....

.....

問3 QFD(Quality Function Deployment)について概略を述べよ。

.....

.....

.....

問4 EVA(Economic Value Added)について計算方法とその特徴を述べよ。

.....

.....

.....

問5 サイモンズの4つのコントロールレバーを示し、それぞれの概略を述べよ。

.....

.....

.....

問6 当社は原価企画(Target Costing)を採用している。目標小売価格 28,000 円、小売のマークアップ率 40%、当社の目標利益率 10%、当社の目標経費率 12%である。この時、当社の目標原価を計算せよ。解答だけでなく、計算式も記述せよ。

.....

.....

問7 負債のコストが10%、純資産のコストが30%である。また、負債比率が20%、純資産比率が80%である。この時、WACC(Weighted Average Cost of Capital)を求めよ。税効果は無視してよい。解答だけでなく、計算式も記述せよ。

問8 下記の【1】～【5】にふさわしい数字を答えよ。

貸借対照表		損益計算書	
資産の部		売上高	1,602
流動資産		売上原価	
現金及び預金	X,XXX	製品期首たな卸高	X,XXX
受取手形	69	当期製品製造原価	【4】
売掛金	217	合計	1,130
製品	【1】	製品期末たな卸高	2
原材料	41	売上原価合計	1,128
仕掛品	【2】	売上総利益	474
前払費用	46	製造原価明細書	
その他	3	I 材料費	120
貸倒引当金	-0	II 労務費	677
流動資産合計	6,569	III 経費	348
固定資産	2,377	当期総製造費用	1,145
資産合計	8,947	期首仕掛品たな卸高	【5】
負債合計	758	合計	1,401
純資産合計	X,XXX	期末仕掛品たな卸高	274
負債純資産合計	【3】	当期製品製造原価	X,XXX

解答欄	【1】	【2】	【3】	【4】	【5】

問9 別添資料の連結財務諸表を用いて下記の間に答えよ。

- (1) 当連結会計年度のROE分析をせよ。ストック項目は期首期末を平均せよ。
「%、回転、倍」表示で、それぞれ四捨五入のうえ、小数点第2位まで求めよ。(例：1.23%、0.12回転、1.23倍)

解答欄	ROE	ROA	売上高利益率	総資産回転率	レバレッジ
	%	%	%	回転	倍

- (2) キャッシュ・コンバージョン・サイクル(CCC)に関する表を完成させよ。小数点第一位を四捨五入し日単位で求めよ。また、前期と比較して「改善」したか「悪化」したかを判断に記載せよ。判断は改善は0、悪化は1を記載すること。

解答欄		前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)	差引	判断 (0/1)
	棚卸資産回転期間				
	売上債権回転期間				
	仕入債務回転期間				
	CCC				